アーチストレジデンスin

平戸城下町内の空きスペースや観光施設にアーチスト(芸術家・クリエーター)を招聘して、新たな交流と賑わいを創出します。

Artist Work Shop



長嶋 祐成 YUSEI NAGASHIMA

- ○と き 12月7日(土)・8日(日) 午前11時~午後0時30分
- ○ところ 按針の館2F
- ○定 員 15人
- ○申込期限 12月6日(金)午後5時
- ○申込先 平戸観光協会 ☎23-8600

メールinfo@hirado-net.com



田村 綾海 AYAMI TAMURA

○と き 12月14日(土)・15日(日)

午前11時~午後0時30分

○ところ 按針の館2F

○定 員 15人

○申込期限 12月13日(金)午後5時

○申込先 平戸観光協会 ☎23-8600

メールinfo@hirado-net.com



陳飛豪 CHEN,FEI-HAO

○と き 12月21日(土)

午後6時~午後7時

○ところ 平戸オランダ商館 ○定 員 15人

○申込期限 12月20日(金)午後5時

○申込先 平戸オランダ商館

226-0636



問 福祉課障害福祉班 ☎22-9130



地域おこし協力隊活動報告

- 紙漉の里ふれあい施設管理運営支援-

園田美貴隊員

載しています。ぜひご覧ください。▶



大正大学の学生から取材を受けました

10月2日(木)に大正大学地域創生学科の学生が来 館し、Uターンした理由や実際にUターンしてきて感じた ことなど質問を受けました。

私がUターンした理由は、いくつもの出来事が重なっ たからですが、何より都会にはない自然の豊かさ、新鮮 でおいしい魚や食材の豊富さ、また地震が少ないことが 決め手でした。都会に住んでいたからわかる平戸の魅力 を今後は市外から来られたお客様へ自慢していきたいと 思います!

陶芸ワークショップ開催

佐々町のあめつちWORK江口さんの指導のもと手び ねりで作る陶芸教室を開催しました。市内外から9人が 参加し、和気あいあいと楽しい時間を過ごすことができ

問 企画課移住・定住政策班 ☎22-9105

ました。イベントを通じて、たくさんの人がこの紙漉の 里を訪れ、自然の中での体験学習や交流ができるよう、 地域おこし協力隊として何ができるか模索しながら活動 していきたいと思います。まずは心地よく施設を利用し てもらうため、日々の管理を頑張ります。

○陶芸体験

- ▶体験料金 1人4.000円(作品2点)
- ▶事前予約制(☎24-2232)

※6人以上、日程は要相談

取材を受ける園田隊員(写真右)▼



陶芸体験で作ったコップ▼



知って役立つ!成年後見制度!

とを促進するために「障害者基本法」で設けられています。

▶障がいのある人が困っていたら、声をかけてみましょう。

○とき 平日午前8時30分~午後5時15分(年末年始は除く)

この機会に、障がいや障がいのある人に対する関心や理解を深めてみませんか。

▶視覚障害者誘導用ブロックの上に物を置いたり、道をふさいだりしないよう

▶平戸市基幹相談支援センター(平戸市社会福祉センター内)☎22-2180

バリアフリーな社会を目指して私たち一人ひとりができること

▶優先駐車場などには、必要ない人は駐車しないようにしましょう。

成年後見制度とは

にしましょう。

障がいのある人の相談窓口

○ところ ▶平戸市役所福祉課障害福祉班

認知症や知的障がい、精神障がいなどで1人で決めることが心配な人の財産や権利を守るために、家庭裁判所で 決められた成年後見人などが本人に変わって預貯金などの財産の管理をしたり、福祉サービスなどの契約をして本人 が望む生活が送れるように支援する制度です。

12月3日(火)~9日(月)は「障害者週間」

「障害者週間」は、障がい者福祉について関心と理解を深め、障がいのある人があらゆる分野の活動に参加するこ

例えばこんな時に役立ちます

- ▶ケース1 父の定期預金を解約しないと、父の施設入所のお金が払えない!
- ▶ケース2 1人暮らしの父(認知症)が不要な契約を繰り返している。契約を 取り消したい!
- ▶ケース3 今まで知的障がいのある娘の金銭管理をしてきたが、自分のこと も難しい。今後どうしよう!



毎月無料相談会を行っています

現在困っている人や今後に備えて制度について知りたい人も、お気軽にご相談ください。相談は事前予約が必要で す。平戸市役所福祉課総務班までご連絡ください。

〇と き 12月25日(水)、令和7年1月22日(水)、2月26日(水)、3月19日(水)午後1時30分~午後4時30分

○ところ 平戸市役所

広報ひらど令和6年12月号 18 **19** Hirado City Public Relations, 2024.12